
デンマークの おすすめフォルケホイスコーレ 10校

一度は留学してみたい10校

デンマークのフォルケホイスコーレは2017年7月現在69校。

ここでは、北欧留学情報センターが、おすすめする学校を18校を紹介します。あなたの希望にあったフォルケホイスコーレを探すヒントにしてください。

選んだ目安は、

英語で学べるコースがある学校、
日本人を受け入れた経験のある学校、
私たちスタッフが実際に在籍したり実際に訪問した学校、

などです。もちろん他の学校も、案内をみればそれぞれ魅力的です。私たちとしては、フォルケホイスコーレの留学を「一生に一度のイベント」のように考える必要はありません。フォルケホイスコーレの魅力は一度ではわからないからです。またと長短にかかわらず、再度留学してほしいのです。

将来結婚し家庭を持つようになって、機会があったらまた留学してほしい。フォルケホイスコーレ留学を通じて、あなたがデンマークという素晴らしい国と出逢い、末永いおつき合い続けられることを願っています。

お断り

1. 文中にある kr はデンマーククローナのことで、
2. 学校のコースの具体的な日程は各学校のホームページ、または案内書を取り寄せて確認してください。
3. 学費は現在ネット上に公開されている金額を掲示しました。年によって値上がりすることがありますので学校に確認して下さい。
4. カリキュラムが突然変更になることもあります。ご注意ください。
5. 各学校への問い合わせは必ず英語で。フルネーム、住所、電話番号、メールアドレスを忘れずに。
6. 「入学条件」の語学力は私たち独自の判断です。学校が決めているわけではありません。

デンニッシュ・デザインの神髄を学ぶ。

No.01

スカンディナヴィア・デザインホイスコーレ

クラベスホルムと並ぶ人気デザイン学校。デンマーク人はここから高等教育機関を目指す。

主要科目:デザイン

Den Skandinaviske Designhøjskole

den
skandinaviske
designhøjskole

学校までの経路



<鉄道>

コペンハーゲン中央駅
(København H)

↓鉄道

ラナス駅(Randers st) ↓

↓タクシーかバス

デザインホイスコーレ

所要時間:4時間 30 程度

学校まではバスかタクシー。週末はバスが運行していないことが多い。

<長距離バス>

Abildskous Rutebiler というバス会社が、空港または Valby から、ラナスバスステーションまでの長距離バスを運行している。鉄道より料金はいくらか安いが便が限られている。下記サイトで時間と値段を確かめられる。
<http://www.abildskou.dk/>

■学校データ

場所:ユラン半島北東部

学校形態:フォルケホイスコーレ(寄宿制・通学生)

定員数:70名

入学条件:18才以上で英語またはデンマーク語ができる。(デザインや建築の基礎を日本で1-2年学んでいることが望ましい。英会話も不得手でかつデザイン学習歴のない人の留学は勧められません。)

学生の出身国:デンマーク、他世界各国宿泊:寮(2人部屋が基本)

科目内容:ファッション&テキスタイルデザイン、建築&プロダクトデザイン、グラフィックデザイン。

他に選択科目として、デザイン理論、デザイン史、写真、PC、陶芸、油絵、水彩画、合唱など。

■この学校について

私たちは、プロの眼と探求心で、デザインにアプローチしています。本校での学習を通じ、あなたは自分の関心と才能がどこにあるかを見つけ、技能と力量を確立し、ものを見極める目を獲得するはずです。もしあなたが高等教育機関を目指すのなら「1年コース」に入学してください。人材を開発し成長させるには時間が必要です。適切な作業と研究のプロセスを経て、あなたは訓練されていくでしょう(このプロセスこそ上を目指すあなたに役立ちます)。私たちは、あなたの才能に最適な教育が何かを決めるのをお手伝いしたいと思います。ここは遊び好きで好奇心が強く革新的な、世界中の若者のための空想的なクラブなのです。(スカンディナヴィア・デザインホイスコーレ)

レの案内から要約) デザイン学校留学を希望する場合、一度は学校見学に行くことをお勧めします。

■学期と料金

2017年秋コース20週： 17. 08. 02-17. 12. 197

2018年春コース24週： 18. 01. 07-18. 06. 23

2018年秋コース20週： 18. 08. 01- 18. 12. 18

受講料：毎週 1900 クローネ（2人部屋、2人部屋トイレ、シャワー付は250dkr増し、一人部屋も250dkr増し）

*価格に含まれるもの：受講料、滞在費、部屋代、

登録料： 2000 dkr（これは入学申し込みと同時に支払う）

鍵代：300 dkr（退校時に返金）、教材費1750dkr、修学旅行費（秋4500 dkr、春4000dkr、1泊旅行費500dkr



デザイン学校で 語学は必須!

北欧デザインへの関心が高まる中、だいぶ前から日本人に注目されはじめたデザイン学校。デンマーク人たちにも人気の高い学校で、大学レベルのデザイン科を目指すために来ている人も多い。日本人にとってこの学校で学ぶ長所は、デンリッシュデザインを生み出すデンマーク人の考え方や発想、そして彼らのライフスタイルや人生観、生活観までに触れながら、デザイン学習を続けられるという点だ。

最近では日本の学生には、入学前に英語力、英会話力、デンマーク語学習歴のチェックがはいる。かんたんな電話面談がある。英語、英会話は怠りなく学習しておこう。ディスカッションで進められる授業が多くあり、語学力がないと討論にも授業にもついていけない。

日本の女性達の間でジワジワと人気が出てきている芸術系フォルケホイスコーレ。

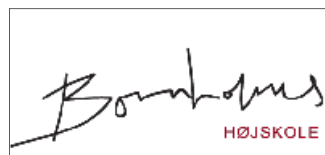
No.02

ボーンホルムス・ホイスコーレ

ずっと前からスローライフなボーンホルム島。

主要科目: 芸術

Bornholms Højskole



学校までの経路

コペンハーゲン
(København)

↓ 鉄道

ユスタズ(Ystad)

↓ 乗り換え・フェリー

ロネ(港、Rønne).

↓ タクシー・バス

学校

所要時間: 3時間~5時間

* 港から学校までは超スローライフ。バスは乗り過ぎすと次がいつ来るのかわからない。タクシーを呼んでもすぐには来ない。だから夕方の到着は絶対に避けたい。どうするかというと、事前に船の到着時間を学校に知らせておけば迎えに来てくれる。徒歩は荷物もあるし、迷子になるので勧められない。

■学校データ

場所: ボーンホルム島

学校形態: フォルケホイスコーレ (寄宿制)

定員数: 90名

入学条件: 18才以上で英語またはデンマーク語ができる。

学生の出身国: デンマーク、他世界各国

宿泊: 寮 (2人部屋、1人部屋が選べる)

主コース: ガラス (製造技術全般と作品完成まで)、陶芸 (粘土、磁器)、絵画 (油絵、水彩画)、彫金・ジュエリー、テキスタイル。デンマーク語。

選択科目として、英語、心理学。映画、IT、写真、野外活動、文学、他多数。

■この学校について

ボーンホルム校留学の最大の魅力は、やはりこの島の自然に触れながら、芸術教育が受けられることでしょう。学校の学習環境は、まったく申し分ありません。大げさにいうと隔絶された場所ですから、都会の刺激がすぐに恋しくなる人には向いていない学校です。生徒の年齢もやや高いです。自然の刺激を享受しながら、じっくり陶芸や絵を習ってみたい人には最適。文字通りスローライフを楽しめます。交通機関が少ないことを考慮して、学校は自転車を無料で貸し出しています。また入学時は、学校に連絡をしておけば港まで迎えに来てくれます。

中高年の方には、夏期の短期コースがお勧めです

■学期と料金

2017年9月11日開始 16週

2018年1月6日開始 12週と24週

2018年3月28日開始 12週

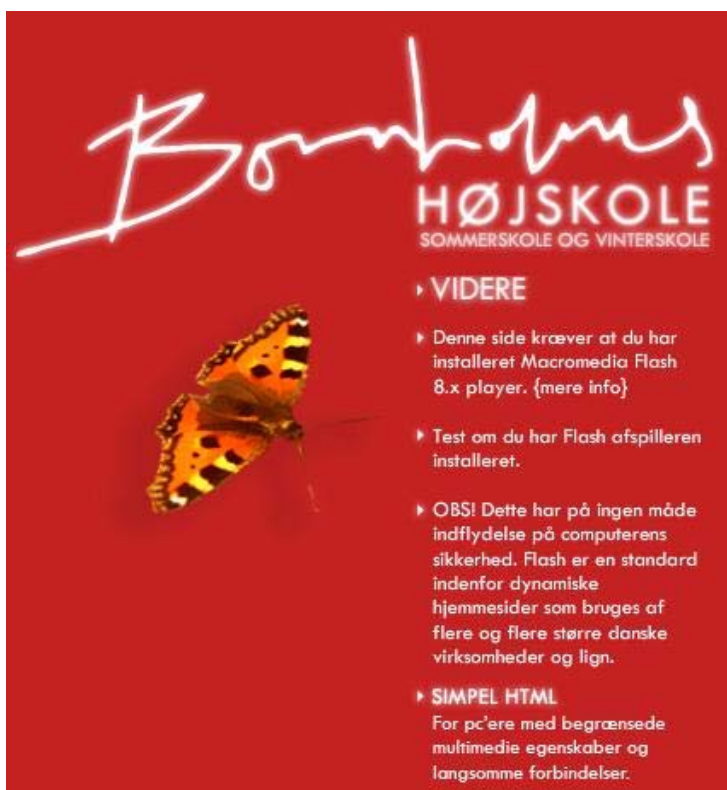
*詳細日程はHPなどでご自分でお確かめください。

2017/18の学費.

12 - 24 週: 1.450 kr./週.

12週以下 2.250 kr. /週.

登録料は1000kr



Bonhøms
HØJSKOLE
SOMMERSKOLE OG VINTERSKOLE

▶ **VIDERE**

- ▶ Denne side kræver at du har installeret Macromedia Flash 8.x player. {mere info}
- ▶ Test om du har Flash afspilleren installeret.
- ▶ OBS! Dette har på ingen måde indflydelse på computerens sikkerhed. Flash er en standard indenfor dynamiske hjemmesider som bruges af flere og flere større danske virksomheder og lign.

▶ **SIMPEL HTML**

For pc'ere med begrænsede multimedie egenskaber og langsomme forbindelser.

デンマーク映画『ペレ』

1988年カンヌ映画祭でグランプリを取った映画『ペレ』は、ボーンホルム島が舞台の映画だ。

物語はスウェーデンから移民としてきた少年の苦難と成長をデンマーク人独特のリアリズムで、骨太に、しかし詩情豊かに描いている。

原作はマーチン・アナセン・ネクセーの『征服者ペレ』。もう誰も読まなくなっていたプロレタリア文学だったが、デンマーク人監督ビレ・アウグストは、少年の成長とデンマークの庶民史を重ねあわせるような作品に仕上げた。

心に浸みるメインテーマとともに画面いっぱいに広がる島の畑の中で働く農民たちを映したシーンはこの上なく美しい。

生徒の約半分は外国人。新しいアイデアで出来た壮大な本格的映画専門校。

No.03

ヨーロッパ・フィルムカレッジ

基本的な映画撮影の方法が学べる。実際にメディアから作業を受注。

主要科目：演劇・映画

Den Europæiske Filmhøjskole



学校までの経路

<長距離バス>

学校は、長距離バスの利用を奨めている。空港もしくは Valby から、Ebeltoft 行き長距離バスを日に3便運行しているという。Ebeltoft Superstop で下りて学校まで徒歩。下記サイトで時間と値段を確かめられる。

<http://www.abildskou.dk/>
所要時間：4時間15分

<鉄道>

コペンハーゲン中央駅 (København H)

↓鉄道

オーフス↓(Århus H.)

↓徒歩(10分)

オーフスバスのりば

↓バス 123 番

エーベルトフトスーパーストップ (Ebeltoft Superstop)

下車

↓徒歩

学校

■学校データ

場所：ユラン半島北東の町、エーベルトフト

学校形態：フォルケホイスコーレ（寄宿制・通学）

定員数：115名

入学条件：18才以上で英語ができること。

学生の出身国：デンマーク人ほか世界中から。

宿泊：寮（2人部屋が基本です。国籍の違う2人）

科目内容：映画制作（8カ月）

その他、選択科目として学べる科目には、ドキュメンタリー制作、フィクション制作、音響効果、マルチメディア、脚本、TV制作などの基礎知識が得られるようカリキュラムが提供されています。授業は英語でも行われます。

■この学校について

多くの映画人の協力で、たくさんの企業や団体から資金をあつめ1993年5月に開校し比較的新しい映画学校です。日本からは東海大学がこの学校の設立に協力しています。

普通フォルケホイスコーレは、たいてい、既存の建物を利用して開校しているのですが、本校は資金の潤沢さを反映して、すばらしい校舎を所有しています。デンマークでも最も美しい街の一つエーベルトフトの丘に立つ斬新な校舎は、コンペによって選ばれた、二人のフィンランド人建築家が設計しました。内装もすばらしく、まるで近未来の空間に身をおいたような感じでした。もちろん椅子もテーブルも北欧家具。

演劇コースもありますが、この学校のメインはやはり映画制作コースです。8カ月半、みっちり映画制作の基礎知識をたた



き込まれます。授業は英語で行われます。世界言語とも言える「映画」を学んで、映画界デビューを目指すなら、言葉の壁はなんとしても超えてみせましょう。映画界で働くことを夢見る世界各国の学生と学び議論しながら、実践的に映画制作技術を学んでゆける環境がここにはあります。ここをでて、さらに上の学校に行き、映画関連の仕事に就いた学生もたくさんいます。

■学期と料金

1年コース：8月上旬～翌年5月上旬

総額92000kr（うち2000krは登録料）

前渡金（Deposit）として5000 dkr（総額に含まれる）を申し込み時に支払います。受講料支払い最終日は3月末日。

教材費：5000kr（総額に含まれる）

学校経営

この学校は、他のフォルケホイスコーレとは一線を画したイメージがある。自己啓発の面が強い他校に比べると、映画技術習得に直結した職能的カリキュラムが組まれている。ビジネスライクな面もある。学校運営というより、会社経営の姿勢を感じる。事務局を訪ねても、他のフォルケホイスコーレのノンビリした対応がなく、会社の事務員と話しているようだった。受講料も他校と比べれば高いが、学費がカード決済できるのもこのフォルケホイスコーレならではの。しかしホームページにある自校解説を読むと真剣に映画人を育てようとする気概が伝わってくる。

コペンハーゲンに近い国際フォルケホイスコーレ

No.04

インターナショナル・ピープルズ・カレッジ

授業も日常生活も英語。日本人も多く留学する人気校。

主要科目：世界の政治・文化、言語

Den Internationale Højskole



学校までの経路

コペンハーゲン
(København)

↓ 鉄道

ヘルシンガー(Helsingør)

↓ 乗り換え・バス

モンテベロー

(Montebello)

徒歩 15 秒

所要時間：約1時間 10 分

* バス停は駅から4分ほど歩く。

■学校データ

場所：コペンハーゲン郊外（ヘルシンガー）

生徒定員：90名

学校形態：フォルケホイスコーレ（寄宿制）

入学条件：18才以上、授業は英語で行いますので、簡単な日常英会話ができること。

学生の出身国：デンマーク、アメリカ、カナダ、ドイツ、ハンガリー、フランス、チェコ、南米、アフリカ、アジア、日本など、約36カ国から。

科目内容：世界の政治・文化、デンマーク語、英語、英会話、デンマーク社会、自己啓発

■この学校について

開校は1921年。Inter National People's Collegeの頭文字をとって、通称IPCと呼ばれています。この学校英会話学校ではなく、英語でコミュニケーションができることが前提で入学する学校です。でもIPCの特徴は授業も日常生活も、すべて英語です。でもIPCの特徴は授業も日常生活も、すべて英語です。それもあって日本からの留学生も多くきています。ここで数カ月過ごすことで、英会話が上達することは間違いないと思います。デンマーク語コースはありますが、デンマーク語の基礎のところを英語で教えられると、なかなか理解が行き届きません。また今はデンマーク人学生も少ないので、覚えたデンマーク語を使う機会もほとんどありません。できれば、デンマーク語の基礎は先生について、日本である程度学習してゆくことをおすすめします。

様々な国の 人たちと交流

学校のある町ヘルシンガー(Helsingør)は、コペンハーゲンから1時間もかかりません。週末にはコペンハーゲンにでて、休日を過ごすことができるのもこの学校の良さだと思います。対岸はスウェーデン。晴れていれば、スウェーデンの町、ヘルシンボリがよく見えます。休日にスウェーデンの街へいってみるのもいいでしょう。ヘルシンガーにはシェークスピア劇『ハムレット』の舞台となったクロンボー城があります。これは必見。

■学期と料金 (2018年)

24週コース：1月上旬～6月下旬 /33192kr

12週コース：1月上旬～4月上旬/22368kr

12週コース：4月上旬～6月下旬 /22368kr

18週コース：8月中旬～12月中旬/26316kr

20週コース；7月下旬～12月中旬 /31000kr

*料金には、授業料、寮費、食事代が含まれます。材料費、リネン類のレンタル料などは含まれません。

IPCほど、自分が「日本人であること」を自覚させられる空間はないと思う。そして多様な国々からIPCにくる学生は、どちらかと言えば日本より経済的に豊かでない国の人たちも多く、色々な社会的、政治的背景を背負っている。これほど多人種の人たちと寝食をともにする機会は、なかなかあるものではなく貴重で大切な時間だと思う。それだけに、こっちもきちんとした歴史認識をもって、相手の国の文化と習慣に敬意を払いつつ交流したい。自分が知識を持たない国の生徒がいたら、事前にネット調べて、国情を調べておこう。会話が弾み楽しい時間を過ごすことができる。文化の違いで、生徒間で摩擦が起きるときもあるかもしれない。しかし摩擦の理由を考え、解決策を見つける努力をすることが、あなたがIPCで学ばいちばん重要なことだと思う。



IPCの食堂

デンマーク体操は、日本の「ラジオ体操」の原型。

No.05

オレロップ^o体育アカデミー

体育系フォルケホイスコーレの伝統校。日本の学校とも交流が豊富。

主要科目：体育・スポーツ



学校までの経路

コペンハーゲン
(København)

↓鉄道

ニュボー(Nyborg))

↓乗り換え・バス

スヴェンボア(Svenborg)

↓乗り換え・バス

オレロップ体育アカデミー

徒歩 15 秒

所要時間：3時間

*オーゼンセ(Odense)まで
鉄道で行き、ローカル線に
乗り換えてスヴェンボア→
バス、という方法もあります。

■学校データ

場所：フューン島南部

学校形態：フォルケホイスコーレ（寄宿制）

定員数：240名

入学条件：18～30歳で、英会話初級。（各種短期コースには年齢制限がありません）

学生の出身国：北欧五カ国のほか、スコットランド、チェコ、スロヴァキア、、スロヴェニア、ニュージーランド、オーストラリア、カナダ、アメリカ、中南米各国、ドイツ、マレーシア、アフガニスタン、アフリカ、日本。

宿泊：寮（2人部屋が基本です。国籍の違う2人）

科目内容：リズム体操、タンブリング。社会スポーツリーダー養成、アウトドアライフ、他各種スポーツ。その他、選択科目として、陶芸、裁縫、編み物、コラージュ、楽器演奏、ビデオワークショップなど。

■この学校について

体育・スポーツ専門のフォルケホイスコーレとしてデンマークのみならず、世界中の体育関係者に知られています。生徒数は最大240名、マンモス校です。望みさえすれば、実に様々なスポーツを経験することができます。最近では、警察官予備コースも併設され、20-30人が在籍します。

宿舍は、デンマークでは珍しいのですが、男女別棟。授業は非常にハードかつ合理的に進められ、3ヶ月ほどすると体力の向上と体型の変化が実感できます。しかし日本の体育会系のイメージはありません。技術向上は理論的、計画的に進められて、無理なく身体能力を向上させることができます。

施設・設備は素晴らしいの一言。サッカー場は3面（屋内含む）、体育館は3カ所、プールは屋内と屋外に、トレーニングルーム、他通常の授業を受ける教室が多数あります。

「1人のオリンピック選手より、99人の健康な人を作ろう」がスローガン。体育とスポーツが、人間にとっていかに大切なものかが実感できると思います。

■学期と学費

18週コース：8月中旬～12月中旬

45週コース：8月上旬～6月上旬（翌年）

学費：週1495kr（授業料、寮費、食事）、登録料：1500dkr、

リネン：36dkr

教材費：秋 2400 kr、春3550kr

研修旅行費：秋3000kr、春4500kr

ラジオ体操のルーツ

この体操学校の創設者はニルス・ブック（Niels Bukh）。彼が体操学校を設立した理由の一つは、冬場の農閑期に農民達を鍛えて、夏の厳しい作業に耐えられる身体の柔軟性と体力をつけさせようと考えたことだ。彼が考案した体操は、**基本体操 Primitiv Gymnastik**と名付けられた。第二次世界大戦前に来日し、全国各地で集団体操のパフォーマンスを披露し、日本の体育関係者のみならず、社会にも多大な影響をもたらした。今のNHKのラジオ体操のエクササイズは、このニルス・ブックの基本体操（日本では「デンマーク体操」と呼ばれている）に影響を受けているし、JRも業務に際しデンマーク体操を取

とにかく身体を動かし鍛える設備が充実。



障害者と健常者がともに学ぶフォルケホイスコーレ。

No.06

エグモント・ホイスコーレ

あなたの障害者観を確実に変える、最先端の福祉思想が実現している学校

主要科目：人文科学

Egmont Højskolen



学校までの経路

コペンハーゲン
(København)

↓鉄道

オーフース(Åhus)

↓乗り換え・バス

オザーバスターミナル
(OdderBusstation)

↓乗り換え・バス

ハウ(Hou)

↓徒歩(10分)

学校

所要時間:3時間30分

■学校データ

場所：ユラン半島北東

学校形態：フォルケホイスコーレ（寄宿制）

定員数：150名

入学条件：18才以上で、英会話初級程度。

学生の出身国：デンマーク他、世界各地から。

宿泊：寮（2人部屋が基本）

科目内容：野外活動、社会学、メディア、芸術、国際、音楽、スポーツ、テキスタイル、グローバル（英語）。他選択科目に、ガラス、哲学、英語、デンマーク語（外国人のための）など。

■この学校について

設立は1956年。デンマークの全国障害者協会によって身体障害者だけの学校としてスタートしました。1970年、障害者、健常者を分けない統合教育の主旨からすべての人を学生として受け入れるようになりました。学校は障害者も健常者も平常に暮らせるよう設備もケアも整備されています。ですから障害者が問題なく入学することができる学校なのです。障害を持ち介護が必要な生徒には、健常者の生徒がヘルパーとしてつきます。ただしこれはボランティアでなく、障害者が自分の介護に適った学生を雇う、というシステムをとっています。

学校はHouという港のそばにあり、広大な土地を有しています。広い庭、障害者用宿舍、プール、体育館、図書館などはもちろん、学校所有のヨット、小さな造船所まで持っています。

日本では、障害者と健常者が一緒になにかすると、美談的ニュ

ースになってしまいそうなことが、この学校ではごくごく当たり前に行われているのです。ここに身を置くと、なにをもって障害者と呼んだり健常者と呼んだりするのか、わからなくなります。ノーマライゼーションがごく普通に機能しているのです。日本人スタッフが働いており日本人留学生を見守ってくれていますから、日本人は安心して留学ができます。

■学期と学費

18週コース：8月中旬～12月下旬

24週コース：1月初旬～6月上旬

42週コース：8月中旬～6月上旬（翌）

学費：週1800kr（授業料、寮費、食費、修学旅行費含む）

他、リネン代、若干の教材費が必要になります。

登録料は1500kr。研修費、教材費は別にかかります。

エグモント・ネットワーク

日本の障害者ももちろん留学できる。しかしもし介護者が必要な障害があるのなら、専属のヘルパーを伴って行かねばならない。

この学校の日本人留学経験者らで作る「エグモント・ネットワーク」というグループがあり、障害者の同校への留学の手助けをしている。

障害者が留学したいと望めば、グループのメンバーが動き、対象の障害者の介護しながらエグモントに留学を望む健常者を探しだしマッチングさせる。介助者には学費の一部が補助されるなどの特典がある。



(Photo by Kawano)

語学に強いフォルケホイスコーレ。

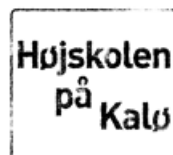
No.07

カルー・フォルケイスコーレ

デンマーク語を本格的に学びたいのであれば第一選択肢となる学校。

主要科目：語学、人文科学

Højskolen på Kalø



学校までの経路

コペンハーゲン

(København)

↓鉄道

オーフス(Åhus)

↓乗り換え・バス

(Ebeltoft 行き)

カルー(Kalø)

↓徒歩(3分)

学校

所要時間：4時間 20分

■学校データ

場所：北ユラン半島

学校形態：フォルケホイスコーレ（寄宿制）

定員数：80名

入学条件：18才以上で、英会話中級。

学生の出身国：デンマーク、世界各国、

宿泊：寮（2人部屋が基本）

科目内容：民主主義、欧州問題、政治史、歴史、コミュニケーション、英語、デンマーク語、スペイン語

■この学校について

デンマーク語を本格的に学べるフォルケホイスコーレとして日本人には、昔から知られた学校です。語学教育の伝統がありますから、デンマーク語を始めたい伸ばしたいという人には、選択肢の第一にあげていい学校です。ユニークなのは、有機農業学校が併設されていることです。

■学期と学費

週1200kr(受講料、寮費、食費)、教材費等週100kr、研修費2200kr、遠足400dkr（他リネンに週50～100dkr）

日本人手芸家も留学した人気校。手芸を介した知的創造空間。抜群のホスピタリティ。 No.08

スカルスデザイン&手工芸学校

フィヨルドのすぐそばで風光明媚。手芸家につながるスキルが学べる学校。

主要科目：手芸全般

Skals håndarbejds-skole



学校までの経路

コペンハーゲン

(København)

↓ 鉄道

オーフース(Åhus)

↓ 乗り換え・鉄道

ヴィボー(Viborg)

↓

スカルスホイスコーレ台下車、徒歩 15 秒

(Skalsløjsskolebakken)

所要時間：3 時間 30 分

* 他に飛行機やでカーロプまで行きタクシーで行く方法あるが飛行機が飛んでない日もあるので注意。また長距離バスでヴィボーまで行き乗り換えて行く、という方法もあります。

■学校データ

場所：北ユラン半島

学校形態：手芸専門学校（寄宿制）

定員数：90名（内、外国人は最高10名程度受け入れ）

入学条件：18才以上で英会話（初級）、デンマーク語学習歴のある人。

学生の出身国：デンマーク人、アイスランド人、アジア人

宿泊：寮（2人部屋が基本）

科目内容：服飾、織物、刺繍。

選択科目として学べる課目には、製本、カリグラフィ、ドレスメーカーリング、服飾スケッチ、手編み、機械編み、フォトショップ、パッチワーク

■この学校について

「デンマークの手芸学校といったらスカルス」というくらい、手芸好きの日本女性たちにはよく知られた手芸学校です。「手芸」といわれる作業をひとつおとり学ぶことができます。スカルス手工芸学校はかつては、職能学校とし位置づけられていました、今は最大10カ月滞在可能なフォルケホイスコーレになりました。現在日本で活躍する若い手芸作家の中には、長期、短期にかかわらず、この学校に留学している人は意外に多いの



スカルの良さを 吸収しよう

スカルス手芸学校では、手芸スキルを学べるのはもちろんだが、手芸がどれほど人生を豊かにし、周囲の人々を幸せにするかが自然に学べる学校である。

職員達も大変親切で、ホスピタリティも申し分なく、教師にありがちな権威でものをいう態度を感じられない。生徒にも来訪者に対しても、変わらぬ対応は日本の学校施設ではめったに経験できないことだ。

しかし留学あたっては、英会話、もしくはデンマーク語はある程度習得しておくべきだ。言葉ができることに比例してこの手芸学校から学べるが増えるからだ。

カルチャーセンターに行くとか、旅行の延長のような感覚で留学するには、とてももったいない学校なのである。

です。絵本作家の長尾玲子さん、製本技術を利用した小箱（エスカ）作りを日本に伝えた佐藤ちひろさんもこの学校で学んでいます。複数の留学経験者の話だと「日本の専門学校より授業内容のレベルは高い」といいます。日本人留学生はほぼ毎期在籍し、同校の学校案内に「日本人に特に人気があります」という一文がはいつています。また学校には「ジャパニースボックス」というのが残っていて、先輩達が残した糸や布がとってあるそうです。アイスランド、ドイツ、ノルウェーなどからも学生はきます。日本人を受け入れ慣れているという点は、留学するものとしては安心材料になると思います。学生の平均年齢は25歳。しかし受け入れは16歳～99歳とあります。

■学期と料金

16週コース：8月末日～12月上旬

23週コース：1月中旬～6月下旬

短期コースも随時開講されています。中学生程度から母親あるいは祖母とで学べる短期コース（毎年第15週目）などもあります。

学費：長期コース、週1395kr

材料費は月に1万円かかります。

オザー・ホイスコーレ

こじんまりとして、どちらかというとな女性の多い学校です。

主要科目：デザイン、映像制作、芸術、フィットネス、音楽

Odder Højskole



■学校データ

場所：北ユトランド半島

学校形態：フォルケホイスコーレ（寄宿制）

定員数：78名

科目内容：18才以上で、英会話初級。

学生の出身国：デンマーク、他世界各国、

宿泊：寮（2人部屋が基本）

科目内容：映画、芸術・デザイン、心理学、音楽、アウトドア、国際コース

学校までの経路

コペンハーゲン
(København)

↓

オーフース(Åhus)

↓ 乗り換え・バス

オザー

(OdderBusstation)

↓ 徒歩・タクシー

学校

所要時間：3時間 30分

■この学校について

こじんまりとした学校。学校の方針なのかデンマーク人も多いが、相部屋では他の外国人と同室になることが多い。国際コースの担当教師がたいへん親切。もしもデンマーク語の上達を早めたいのなら、デンマーク人と同室にして欲しい旨、申込み時に希望してみましょう。

■学期と学費

共有費=週50 kr、登録料 = 1,500 kr、教材費 = 2,000krK

共有費=週50 kr

18週コース（秋）=総額 29,010 kr

22週コース（春）=総額 35,290 kr

学費には、受講料、寮費、食費が含まれます。一人部屋希望は毎週350kr増しです。

異文化交流をしたい人に最適な学校。

No.10

クローエロプ・ホイスコーレ

コペンハーゲンから 35 kmの所にある学校。

主要科目：

Krogerup Højskole



■学校データ

学校までの経路

<鉄道>

コペンハーゲン
(København)

↓

ルンステズキュスト
(Rungsted Kyst St.)

↓徒歩 500m

学校

所要時間：1 時間 10 分

場所：シェラン島

学校形態：フォルケホイスコーレ（寄宿制）

定員数：70名

科目内容：18才以上で、英会話中級。

学生の出身国：デンマーク、他世界各国、

宿泊：寮（2人部屋が基本）

科目内容：ジャーナリズム&メディア、写真、映像制作、世界探検、都市生活研究、クロッシングボーダーズ

■グロンデヴィ思想に影響を受けた神学者ハル・コックが創立したガチガチのフォルケホイスコーレ。学校としてもフォルケホイスコーレ伝統的精神を受け継いでいるという自負がある。外国人が所属するのは、クロッシングボーダーズというコース。コペンハーゲンから北東へ35kmのところにある。



■学期と学費

<2017年秋コース>

18週コース：8月13日 - 12月16日（デンマーク国内の研修旅行費込み）28.900, kr!（週にして1600kr）

8週コース- 8月13日-10月7日：12.800kr（旅行費含まず）!

7週コース - 10月29日-12月16日：11.200krT